

被ばく低減対策好事例集

場所		分類		番号	29-14
原子炉建屋内	RB	R 2	1 時間		
タービン建屋内	TB		2 距離		
R ZONE	R		3 遮へい		
Y ZONE	Y		4 線源の除去		
G ZONE	G		5 遠隔、ロボット化		
その他 ()	Z		6 汚染拡大防止		
			7 その他		

内容	移動動線・低線量待機場所の設定			
作業部位	1/2号機タービン建屋屋上			
概略	タービン建屋屋上の防水塗装を行うにあたり、移動動線・低線量待機場所の設置等を行った。			
評価 (定性・定量)	効果		対策前	対策後
		被ばく線量(mSv)	相対値1.0 (2号機)	相対値0.46(2号機)
		人工数(人日)	--	--

事例詳細

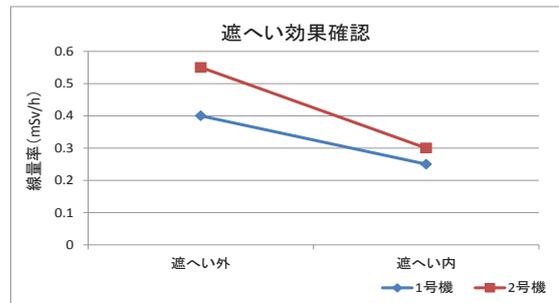
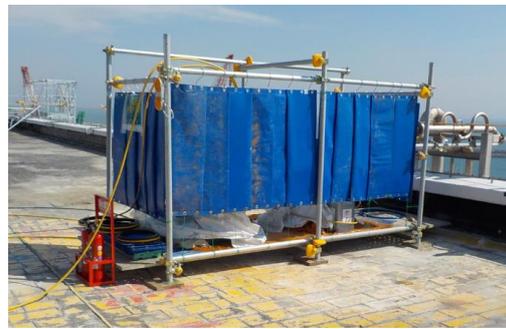
対策前 屋上は線量勾配が激しく、移動に際して大きな被ばくをする恐れがあった。

対策内容 作業現場への移動は、低線量率エリアを特定し、移動動線を明示するとともに、待機場所を低線量率エリアに設置した。

■ 低線量率移動導線設置



■ 低線量待機エリアの設置



1号機: 低減効果31%
2号機: 低減効果54%